

## 平成 29 年度事業報告

茶を楽しみ、その文化、歴史に触れ、茶の魅力を実感できる「茶の都しずおか」づくりの一翼を担い、世界の茶文化の紹介やお茶を楽しむ新しいスタイルを提案する事業を通じ、茶のある豊かな生活の実現に寄与した。

国の農産物輸出戦略に沿って設立された日本茶輸出促進協議会をはじめ、農林水産省、関係団体と連携して緑茶の魅力や日本茶・静岡茶に関する情報を世界へ発信し、海外への普及や輸出の促進を図った。

平成 30 年春にふじのくに茶の都ミュージアムがリニューアルオープンしたことから、連携した情報発信の体制を検討、整備を図った。

### 1 茶文化に関する講座及び体験事業（公益目的事業 1）

#### （1）茶文化セミナー等の開催

「茶の都しずおか」の創造を目指し、ふじのくに茶の都ミュージアムとの共催による茶に関する文化的価値を発信するセミナー等を開催した。

テーマ	時期・場所	内 容	人数
茶の都しずおか 創造セミナー	平成 30 年 1 月 12 日 アクティシティ浜松コン gressセンター (浜松市中区板屋町)	「綺麗さびに見るもてなし の心 ～小堀遠州の魅力を 探る～」と題し、ふじのく に茶の都ミュージアムの熊 倉館長と、茶室と庭園の復 元を監修した中村教授によ る講演会と対談を開催。ミ ュージアムの魅力を紹介す るとともに、お茶の文化的 価値を発信した。	茶業者等 101 人
静岡県・浙江省 茶文化交流座談 会	平成 29 年 4 月 6 日 静岡産業大学 (藤枝市駿河台)	茶の文化と産業振興～茶文 化と茶業のかかわり～と題 し、茶文化交流促進のため の意見交換会を開催	国際茶文 化交流代 表団・県内 大学等 30 人

## (2) 情報誌「緑茶通信」等の発行

緑茶に関する幅広い情報を発信するため、情報誌「緑茶通信」を発行した。

発行時期	主要テーマ	発行部数
平成 29 年 9 月	41 号 国産紅茶の描く未来 II 「国産紅茶 近年の変化を探る」 「中国紅茶の今からみえる、日本の国産紅茶の未来」 「国産紅茶とマーケット」 「国産紅茶の楽しみ～“こうあるべき”がない自由自在のおもしろさ～」 ○世界お茶事情「コロンビアのお茶事情」 ○全国の茶産地から「静岡県 御前崎つゆひかり」 ○茶業研究最前線「福岡県農林業総合試験場 八女分場」 ○茶関連施設紹介「河東野生茶博物館」 ○世界緑茶協会レポート「世界緑茶コンテスト 2017 入賞茶決定」他	1,000 部
平成 30 年 3 月	42 号 茶室の愉しみ 「対談 熊倉功夫、中村利則 『小堀遠州の魅力を探る』」 「茶室の変遷」 「茶と現代建築」 ○特別寄稿「菓子木型と木型職人～美しい菓子の裏舞台～」 ○全国の茶産地から「北限の『奥久慈茶』」 ○茶業研究最前線「埼玉県茶業研究所」 ○茶関連施設紹介「お茶のいろは by Namacha」 ○世界お茶事情「一杯のお茶に幸せの兆しを探して～英国で流行した紅茶占い～」 ○世界緑茶協会レポート「平成 29 年 O-CHA パイオニア賞顕彰 受賞者決定」他	1,000 部

## (3) 静岡茶体験コーナーの運営

茶文化の普及や茶の消費拡大を図るため、「しずおか O-CHA プラザ」の静岡茶体験コーナーを運営するとともに、県内茶産地のお茶を使ったミニ講座を県から受託して実施した。

<しずおか O-CHA プラザの運営概要>

施設規模	水の森ビル 3 階 65 m <sup>2</sup> 15 席
運営体制	開場時間 月曜～金曜 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分 内 容 茶関連書籍・資料の収集・閲覧、茶関連展示（県内茶産地の企画展示、世界緑茶コンテスト入賞茶等）、県内産茶を使った淹れ方体験指導、ミニ講座の企画・運営
利用者数	5,638 人

<ミニ講座開催実績>

テーマ	開催時期・回数	参加者(人)
新茶を愉しむ	5月18日～6月7日	130
水出し緑茶で免疫力UP! ～身体にお得な美味しい冷茶の飲み方～	6月22日～7月5日	120
夏休み親子で楽しむお茶講座	8月2日～8月10日	93
「香り緑茶」を味わう ～お茶の多様性を 知る～	9月13日～9月28日	105
抹茶・粉末茶を手軽に楽しもう!	10月20日～11月10日	96
入賞茶を知る ～茶品評会と世界緑茶コンテスト2017～	11月29日～12月18日	120
おもてなしの Tea break ～美味しく楽しむ くつろぎのお茶の時間～	1月22日～2月14日	120
計	各6回、計42回	784

<学校、企業等を対象とした講座開催実績>

対象	開催回数	参加者(人)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・米国オマハ市教員(オマハ友の会)</li> <li>・静岡県立中央特別支援学校</li> <li>・国際ことば学院外国語専門学校</li> <li>・アメリカンスクールジャパン 等</li> </ul>	計28回	計321人

2 世界の茶に関する情報の集積及び発信(公益目的事業2)

(1) 日本茶の輸出促進

ア 国際的な見本市への参加

国際的な食品見本市へ参加し、日本茶の特徴と淹れ方、機能性等を紹介するとともに、輸出拡大のための新規需要層の開拓と輸出事業者の紹介、商品展示等を行った。

開催地	中国	シンガポール※	タイ
開催日時	平成29年7月6～9日	平成29年10月26～28日	平成30年1月26～28日
名称・ 開催場所	中国峨眉山国際茶文化博 覧会・四川省峨眉山市	Food Japan 2017 シンガポール	Japan Expo Thailand 2018 バンコク

開催地	米国※	国内(千葉)
開催日時	平成30年1月21～23日	平成30年3月6～9日
名称・ 開催場所	Winter Fancy Food Show 2018・サンフランシスコ	FOODEX JAPAN 2018 (幕張メッセ)

※日本茶輸出促進協議会事業

## イ セミナー等の開催※

日本茶輸出促進のため、海外における抹茶の流通消費動向や、抹茶の国際規格策定に向けた最新情報を報告するセミナーを開催した。

日 時	平成 30 年 2 月 13 日 (火) 13:30~15:30
場 所	静岡県男女共同参画センターあざれあ (静岡市駿河区馬淵)
テ ー マ	抹茶と MATCH ~海外における抹茶流通の実態~
講 演	1 米国における抹茶の流通消費動向 小栗史也 (アクセンチュア株式会社) 2 抹茶の国際規格化と化学成分 堀江秀樹 (農研機構)
参 加 者	茶業関係者等 140 人
主 催	公益財団法人世界緑茶協会、日本茶輸出促進協議会

※日本茶輸出促進協議会事業

## ウ 日本茶を海外に紹介するためのコミュニケーション能力養成講座の開催

### (ア) 英語の通訳案内士対象のお茶研修会

静岡県文化・観光部観光交流局観光政策課と共同で、通訳案内士 20 人を対象に 3 つのテーマで、日本茶を英語で紹介するための講座を開催した。

テーマ (場所)	講師	日程	内 容
美味しい茶の淹れ方、抹茶/茶道の基本 (0-CHA プラザ)	茶道家 吉野亜湖	7 月 23 日 (土) 13:00-17:00	実演を交え、美味しい煎茶の淹れ方と、茶道の基本や歴史を説明
茶の栽培・製造方法と工程、品種 (森内茶農園)	園主 森内吉男、 翻訳家 ショーンバーク	8 月 26 日 (土) 13:30-16:30	茶園及び荒茶加工施設の見学、園主の概要説明、英語での説明
茶の種類と仕上げ・ブレンド (前田金三郎商店)	茶師 前田富佐夫、 翻訳家 ショーンバーク	9 月 9 日 (土) 9:00-11:30	店舗及び仕上茶加工施設の見学、店主の概要説明、英語での説明

### (イ) 静岡県内大学留学生等対象のお茶研修会

県内留学生を対象とした日本茶研修会を開催した。

対 象 者	中国・浙江省交換留学生 4 人	静岡大学留学生等 9 人 (シンガポール、インドネシア、タイ等)
開 催 日	平成 29 年 11 月 30 日	平成 29 年 12 月 8 日
会 場	しずおか 0-CHA プラザ	
内 容	日本のお茶に関する講義と体験	
講 師	日本茶インストラクターほか	

## (2) 世界への情報集積・発信

### ア 世界とのネットワーク形成

茶の輸出入については、国際的な規格や基準の制定が進められていることから、農林水産省が設置した国際規格への国内審議委員会に構成員として参画し、国内外の情報を集積した。

区 分	内 容
茶に関する国際機関等での情報収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ITC (国際茶委員会) 及び FAO-IGG (国連世界食糧農業機構「茶に関する政府間グループ会議」) における茶の輸出入の規制や生産、貿易に関する情報の収集、国際的課題の調査。</li> <li>・ ISO (国際標準化機構) TC34/SC8 (食品部会/茶専門分科会) における日本の国内審議団体(農水省)への参画、意見調整、ISO 事務局への投票業務。</li> </ul>
各国の茶関連団体との交流、情報交換	全米茶業協会、世界茶連合会、中国茶葉流通協会、中国国際茶文化研究会、韓国国際茶文化交流協会、台湾茶協会などとの交流による情報収集と発信。

### イ O-CHA ネット、会員制情報共有サイトを活用した情報集積と発信

公式ウェブサイト「O-CHA ネット」や、SNS (Facebook) 等を活用し、情報発信を図った。

内 容	発信手段
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界的な茶に関するニュースや生産・消費等の状況</li> <li>・ 国際的な見本市や旬のイベントに関する情報</li> <li>・ 茶の機能・効能に関する研究成果情報</li> <li>・ 協会や各団体が開催する行事に関する情報</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公式ウェブサイト「O-CHA ネット」</li> <li>・ 賛助会員向けメールマガジン (13回)</li> <li>・ Facebook による多言語の情報発信 (103回)</li> </ul>

### ウ 英語で日本茶を解説する静止画データベースの作成\*

海外において日本茶普及・啓発・教育への正しい情報の活用を促すことを目的に整備した英語版静止画データベースについて、蘭字ラベル等新たな画像の追加や英語解説文の付加などによる充実を図り、ウェブサイトで公開した。

名 称	Japanese Tea Education Database (日本茶教育用データベース)
内 容	日本茶の栽培、産地、歴史文化等の 17 大項目について、写真画像と英語による解説。 画像枚数 1,029 枚

※日本茶輸出促進協議会事業

## エ 日本茶の輸出戦略への参画

日本茶の輸出を促進するため、国の輸出戦略実行委員会茶部会及び日本茶輸出促進協議会に参画して、ジャパブランドの確立やマーケティング体制の構築、輸出環境整備などの課題検討に参加するとともに、国の目標達成に向け施策展開を分担した。

### (3) 世界緑茶コンテストの開催

新しいコンセプトを持ち、創造性に満ちた魅力あるお茶の商品を提案するコンテストを開催した。

募集期間	平成 29 年 4 月～6 月 30 日
審査会	平成 29 年 8 月 17～18 日 夢づくり会館（島田市金谷）
出品点数	日本 46 点、海外 23 点 計 69 点
審査結果	最高金賞 8 点、金賞 14 点、パッケージ大賞 1 点、フロンティア賞 1 点、奨励賞 1 点
表彰式	・平成 30 年 1 月 13 日 ふじのくに食と花の都の祭典特設ステージ（アクトシティ浜松）
展示等	・平成 30 年 1 月 13 日～14 日 上記祭典において展示 ・公式サイト「O-CHA ネット」に掲載、FOODEX JAPAN 2018 ブース展示、O-CHA プラザ展示、その他開催行事での展示紹介

### (4) O-CHAパイオニア顕彰

茶にかかわる優れた学術研究や産業技術、緑茶生活文化の提案や消費拡大等の優れた成果について、5 件の取組を顕彰した。

部門	成果の名称	受賞者・団体
学術研究大賞	緑茶の冷水浸出液の免疫賦活に関わる研究	物部真奈美 (農研機構果樹茶業研究部門)
新技術・新商品 開発大賞	カフェインゼロ緑茶飲料の開発による緑茶飲用層の拡大	キリンビバレッジ株式会社 マーケティング部
文化・芸術大賞	「茶葉同源」一歴史から科学への橋渡しー	岩間眞知子
CHALLENGE 賞	独創的な方法での日本茶普及への貢献	京都おぶぶ茶苑
O-CHA 特別賞	戦後 70 年間日本茶業発展への道標となっている月刊「茶」	公益社団法人 静岡県茶業会議所

表彰式：平成 30 年 3 月 19 日(月) [会場：あざれあ]

### 3 ウェブサイトバナー広告（収益事業）

公式ウェブサイト「O-CHA ネット」は、お茶に関する総合情報サイトであり、お茶関連業者（当協会会員）へのバナー広告掲載を勧めることにより、O-CHA ネットを中心にしたネットワークの構築をすすめた。

---

平成 29 年度事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項及び定款第 12 条に規定する事業報告附属明細書の作成にかかる事項はありません。

# 貸借対照表

平成30年 3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	5,306,810	5,450,995	-144,185
普通預金	5,306,810	5,450,995	-144,185
スルガ銀行 静岡南支店 普通2173142	4,365,272	4,219,039	146,233
静岡銀行 駅南支店 普通763138	643,519	865,850	-222,331
ゆうちょ銀行 00860-3-166641	298,019	366,106	-68,087
未収金	2,547,320	1,653,650	893,670
前払金	29,820	31,220	-1,400
流動資産合計	7,883,950	7,135,865	748,085
2 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券	388,510,158	389,015,164	-505,006
投資有価証券(指定)	388,510,158	389,015,164	-505,006
定期預金(基)	4,489,842	3,984,836	505,006
基本財産合計	393,000,000	393,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	1,600,000	1,400,000	200,000
退職給付引当資産(一般)	1,600,000	1,400,000	200,000
特定資産合計	1,600,000	1,400,000	200,000
(3) その他固定資産			
ソフトウェア	56,700	89,100	-32,400
その他固定資産合計	56,700	89,100	-32,400
固定資産合計	394,656,700	394,489,100	167,600
資産の部合計	402,540,650	401,624,965	915,685
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	2,162,141	3,501,609	-1,339,468
前受金	485,000	720,000	-235,000
預り金	276,563	142,552	134,011
送料	353	271	82
厚生年金預り	170,190	87,273	82,917
健康保険料預り	106,020	55,008	51,012
賞与引当金	930,000	880,000	50,000
流動負債合計	3,853,704	5,244,161	-1,390,457
2 固定負債			
退職給付引当金	1,600,000	1,400,000	200,000
固定負債合計	1,600,000	1,400,000	200,000
負債の部合計	5,453,704	6,644,161	-1,190,457
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
寄付金	200,000,000	200,000,000	0
有価証券(財)	193,000,000	193,000,000	0
指定正味財産合計	393,000,000	393,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 393,000,000)	( 393,000,000)	( 0)
2 一般正味財産	4,086,946	1,980,804	2,106,142
正味財産の部合計	397,086,946	394,980,804	2,106,142
負債及び正味財産合計	402,540,650	401,624,965	915,685

# 正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産の運用収入	6,840,970	6,840,842	128
特定資産受取利息	13	14	-1
受取会費			
会費収益	10,380,000	10,555,000	-175,000
事業収益			
受講料等収益	639,680	871,104	-231,424
情報誌発行収益	191,100	246,820	-55,720
出展負担金等収益	1,181,363	338,360	843,003
世界緑茶コンテスト出品料	820,776	1,565,120	-744,344
世界緑茶コンテスト出品料	792,176	872,230	-80,054
入賞茶オークション		116,890	-116,890
国際名茶品評会出品料		570,000	-570,000
入賞茶シール	28,600	6,000	22,600
パナ-広告収益	700,000	700,000	
受取補助金等			
補助金収益	5,429,000	5,429,000	
委託費収益	3,839,819	4,473,824	-634,005
受取負担金	1,070,316	1,145,056	-74,740
受取寄付金			
受取寄付金	2,000,000	2,000,000	
雑収益			
受取利息	48	76	-28
雑収益	400	7,000	-6,600
経常収益合計	33,093,485	34,172,216	-1,078,731
(2) 経常費用			
事業費			
役員報酬	4,092,000	4,092,000	
給料手当	8,464,213	8,638,703	-174,490
臨時雇賃金	2,079,150	2,274,411	-195,261
福利厚生費	3,256,137	3,234,804	21,333
会議費	4,200	88,000	-83,800
旅費交通費	868,138	1,197,178	-329,040
通信運搬費	606,479	595,948	10,531
減価償却費	32,400	32,400	
消耗什器備品費	52,326		52,326
消耗品費	1,202,245	1,224,202	-21,957
印刷製本費	226,857	335,138	-108,281
賃借料	53,395	57,803	-4,408
保険料	69,860	36,917	32,943
諸謝金	1,164,932	975,374	189,558
租税公課	314,400	354,050	-39,650
支払負担金	2,306,921	4,164,582	-1,857,661
委託費	1,669,680	3,132,000	-1,462,320
広告宣伝費	164,160	246,240	-82,080
手数料	220,046	51,619	168,427
管理費			
役員報酬	900,000	900,000	
給料手当	978,000	973,000	5,000
退職給付費用	200,000	200,000	
福利厚生費	456,981	913,688	-456,707
会議費	24,500	7,700	16,800

# 正味財産増減計算書

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
旅費交通費	149,268	82,400	66,868
通信運搬費	4,762	23,234	-18,472
消耗什器備品費	64,800	89,402	-24,602
消耗品費		17,957	-17,957
印刷製本費	18,240	11,310	6,930
光熱水料費	143,727	107,342	36,385
賃借料	35,121	35,121	
租税公課	40,250	2,450	37,800
支払負担金	150,000	150,000	
委託費	817,560	817,560	
手数料	67,430	97,438	-30,008
雑費	18,165		18,165
経常費用合計	30,916,343	35,159,971	-4,243,628
評価損益等調整前当期経常増減額	2,177,142	-987,755	3,164,897
評価損益等計			
当期経常増減額	2,177,142	-987,755	3,164,897
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益合計			
(2) 経常外費用			
経常外費用合計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	2,177,142	-987,755	3,164,897
法人税、住民税及び事業税	71,000	71,000	
当期一般正味財産増減額	2,106,142	-1,058,755	3,164,897
一般正味財産期首残高	1,980,804	3,039,559	-1,058,755
一般正味財産期末残高	4,086,946	1,980,804	2,106,142
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増加額			
指定正味財産期首残高	393,000,000	393,000,000	
指定正味財産期末残高	393,000,000	393,000,000	
III 正味財産期末残高	397,086,946	394,980,804	2,106,142

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	3,420,492	3,420,492	0	0	3,420,491	0	6,840,983
基本財産の運用収入			3,420,485	3,420,485			3,420,485		6,840,970
特定資産受取利息			7	7			6		13
受取会費	0	0	10,380,000	10,380,000	0	0	0	0	10,380,000
会費収入			10,380,000	10,380,000					10,380,000
事業収益	830,780	2,002,139		2,832,919	700,000	700,000	0	0	3,532,919
受講料収入	639,680			639,680		0			639,680
情報誌発行収入	191,100			191,100		0			191,100
出展負担金等収入		1,181,363		1,181,363		0			1,181,363
世界緑茶コンテスト出品料		820,776		820,776		0			820,776
バナー広告収入				0	700,000	700,000			700,000
受取補助金等	2,328,178	8,010,957	0	10,339,135	0	0	0	0	10,339,135
委託費収入	2,328,178	1,511,641		3,839,819		0			3,839,819
補助金収入		5,429,000		5,429,000		0			5,429,000
受取負担金		1,070,316		1,070,316					1,070,316
受取寄付金	0	0	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	2,000,000
茶取引安定協会特定寄附			2,000,000	2,000,000		0			2,000,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	448	0	448
受取利息				0		0	48		48
雑収益	0			0		0	400		400
<b>経常収益計</b>	<b>3,158,958</b>	<b>10,013,096</b>	<b>15,800,492</b>	<b>28,972,546</b>	<b>700,000</b>	<b>700,000</b>	<b>3,420,939</b>	<b>0</b>	<b>33,093,485</b>

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
(2) 経常費用									
事業費	10,076,099	16,758,440	0	26,834,539	13,000	13,000		0	26,847,539
役員報酬	1,174,140	2,914,860		4,089,000	3,000	3,000			4,092,000
給料手当	2,488,588	5,971,625		8,460,213	4,000	4,000			8,464,213
臨時雇賃金	2,002,650	76,500		2,079,150		0			2,079,150
福利厚生費	1,041,324	2,212,813		3,254,137	2,000	2,000			3,256,137
会議費		4,200		4,200		0			4,200
旅費交通費	197,961	670,177		868,138		0			868,138
通信運搬費	239,327	367,152		606,479		0			606,479
減価償却費		32,400		32,400		0			32,400
消耗什器備品費		52,326		52,326		0			52,326
消耗品費	529,052	673,193		1,202,245		0			1,202,245
修繕費				0		0			0
印刷製本費	69,472	157,385		226,857		0			226,857
光熱水料費				0		0			0
賃借料	4,320	49,075		53,395		0			53,395
保険料	29,820	40,040		69,860		0			69,860
諸謝金	438,467	726,465		1,164,932		0			1,164,932
支払負担金	0	2,306,921		2,306,921		0			2,306,921
租税公課	236,900	77,500		314,400		0			314,400
委託費	1,425,600	240,080		1,665,680	4,000	4,000			1,669,680
広告宣伝費	164,160			164,160		0			164,160
手数料	34,318	185,728		220,046		0			220,046
雑費				0		0			0
管理費							4,068,804	0	4,068,804
役員報酬							900,000		900,000
給料手当							978,000		978,000
退職給付金支出							200,000		200,000
福利厚生費							456,981		456,981
会議費							24,500		24,500
旅費交通費							149,268		149,268
通信運搬費							4,762		4,762
消耗什器備品費							64,800		64,800
消耗品費							0		0
減価償却費							0		0
印刷製本費							18,240		18,240
光熱水料費							143,727		143,727
賃借料							35,121		35,121
諸謝金							0		0
租税公課							40,250		40,250
支払負担金							150,000		150,000
委託費							817,560		817,560
手数料							67,430		67,430
雑費							18,165		18,165
<b>経常費用計</b>	<b>10,076,099</b>	<b>16,758,440</b>	<b>0</b>	<b>26,834,539</b>	<b>13,000</b>	<b>13,000</b>	<b>4,068,804</b>	<b>0</b>	<b>30,916,343</b>

公益財団法人世界緑茶協会 正味財産増減計算書の内訳表

平成29年 4月 1日から平成30年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計		法人会計	内部取引消去	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,917,141	△ 6,745,344	15,800,492	2,138,007	687,000	687,000	△ 647,865	0	2,177,142
基本財産評価損益等				0		0			0
特定資産評価損益等				0		0			0
投資有価証券評価損益等				0		0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,917,141	△ 6,745,344	15,800,492	2,138,007	687,000	687,000	△ 647,865	0	2,177,142
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
中科目別記載				0		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
中科目別記載				0			0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税、市民税及び事業税							71,000		71,000
他会計振替額			342,515	342,515	△ 342,515	△ 342,515			0
当期一般正味財産増減額	△ 6,917,141	△ 6,745,344	16,143,007	2,480,522	344,485	344,485	△ 718,865	0	2,106,142
一般正味財産期首残高	△ 23,446,326	△ 37,929,074	66,240,648	4,865,248	1,377,301	1,377,301	△ 4,261,745	0	1,980,804
一般正味財産期末残高	△ 30,363,467	△ 44,674,418	82,383,655	7,345,770	1,721,786	1,721,786	△ 4,980,610	0	4,086,946
II 指定正味財産増減の部									
受取補助金等				0		0			0
一般正味財産への振替額				0		0			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			196,500,000	196,500,000		0	196,500,000		393,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	196,500,000	196,500,000	0	0	196,500,000	0	393,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>△ 30,363,467</b>	<b>△ 44,674,418</b>	<b>278,883,655</b>	<b>203,845,770</b>	<b>1,721,786</b>	<b>1,721,786</b>	<b>191,519,390</b>	<b>0</b>	<b>397,086,946</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……償却原価法(定額法)によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

無形固定資産(ソフトウェア)……定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

① 賞与引当金

職員の賞与金の支払いに備えて、賞与支給見込額の当事業年度負担額を計上している。

② 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金				
定期預金	3,984,836	505,006		4,489,842
有価証券	389,015,164		505,006	388,510,158
小計	393,000,000	505,006	505,006	393,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,400,000	200,000		1,600,000
小計	1,400,000	200,000		1,600,000
合計	394,400,000	705,006	505,006	394,600,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	4,489,842	(4,489,842)		
有価証券	388,510,158	(388,510,158)		
小計	393,000,000	(393,000,000)		
特定資産				
退職給付引当資産	1,600,000			(1,600,000)
小計	1,600,000			(1,600,000)
合計	394,600,000	(393,000,000)		(1,600,000)

特定資産の利息については一般収入に繰り入れるものとする。

4. 担保に供している資産

なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	162,000	105,300	56,700
合計	162,000	105,300	56,700

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
11 30年国債	216,722,460	272,632,500	55,910,040
111 20年国債	171,787,698	197,504,000	25,716,302
合 計	388,510,158	470,136,500	81,626,342

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 新・静岡茶グローバル戦略推進 事業費補助金	静岡県	0	5,429,000	5,429,000	0	一般正味財産
受託金 平成29年度しずおかO-CHA プラザ静岡茶体験コーナー企 画運営業務委託	静岡県	0	2,328,178	2,328,178	0	一般正味財産
平成29年度静岡茶プロモー ションに係る手配業務委託	静岡県	0	594,721	594,721	0	一般正味財産
平成29年度静岡茶いろどり 見本市in千葉実施業務委託	静岡県	0	732,240	732,240	0	一般正味財産
平成29年度静岡茶いろどり 見本市in千葉バックヤード拡 張等業務委託	静岡県	0	184,680	184,680	0	一般正味財産
助成金 寄付金	一般社団法人 茶取引安定協 会	1,000,000	2,000,000	3,000,000	0	一般正味財産
合 計		1,000,000	11,268,819	12,268,819	0	

8. 指定正味財産から一般財産への振替額の内訳

当該事業年度末までに目的たる支出を行うことが予定されている補助金等を受け入れた場合には、その受入額を受取補助金等として一般正味財産増減の部に記載できることから、当公益法人は一般正味財産へ記載をしている。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定財産の明細

財務諸表に対する注記の2に記載している。

### 2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	880,000	930,000	880,000		930,000
退職引当金	1,400,000	200,000			1,600,000

## 財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金・預金	普通預金		
		スルガ銀行静岡南支店	運転資金として	4,365,272
		静岡銀行駅南支店	運転資金として	643,519
	ゆうちょ銀行〇八九店当座	運転資金として	298,019	
未収金		補助金収入等	2,547,320	
前払金		次年度分の保険料等	29,820	
<b>流動資産合計</b>				<b>7,883,950</b>
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	定期預金	スルガ銀行静岡南支店	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	4,489,842
	有価証券	大和証券静岡支店 第11回30年国債	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	216,722,460
		大和証券静岡支店 第111回20年国債	公益目的保有財産、管理活動財産として運用益を公益目的事業、管理費の財源に使用	171,787,698
特定資産	退職給付引当資産	スルガ銀行静岡南支店	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,600,000
その他固定資産	ソフトウェア			56,700
<b>固定資産合計</b>				<b>394,656,700</b>
<b>資産合計</b>				<b>402,540,650</b>
<b>(流動負債)</b>				
	未払金 前受金 預り金		引落日時期が年度をまたぐ委託費等	2,162,141
			次年度賛助会費預り分等	485,000
		機関誌送料	機関誌送料の預り分	353
	賞与引当金	厚生年金	従業員3名の厚生年金預り分	170,190
		健康保険料	従業員3名の健康保険料預り分	106,020
		従業員に対するもの	従業員3名に対する賞与の支払いに備えたもの	930,000
<b>流動負債合計</b>				<b>3,853,704</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員2名に対する退職金の支払いに備えたもの	1,600,000
<b>固定負債合計</b>				<b>1,600,000</b>
<b>負債合計</b>				<b>5,453,704</b>
<b>正味財産</b>				<b>397,086,946</b>





# 振替口座残高証明書

口座番号	00860-3-166641
------	----------------

加入者名	公益財団法人 世界緑茶協会
------	---------------

平成30年 3月31日現在の口座残高

*****298,019円
---------------

上記のとおり証明します。

平成30年 4月 1日  
ゆうちょ銀行

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、  
お手数ですが、貯金事務センター（電話番号は表面に記載）まで  
お問い合わせください。

# 残 高 証 明 書

(残高証明日)

30年03月31日現在

お取扱店	お客様の口座番号	担当者
210	890427	00493

No.

毎度格別のお引立てを賜わり、誠にありがとうございます。貴名義口座におけるお預り残高は、下記の通りであることを証明致します。

大和証券株式会社



422-8067

静岡県静岡市駿河区  
南町14-1  
水の森ビル3階  
財)世界緑茶協会  
会長 川勝 平太 様

お取扱店 静岡支店

(電話番号 (054)254-3151 )

8402A409-LK13-000952#A720277N

■ 証 券 ・ 金 銭 残 高

種 類	銘 柄	数 量	摘 要
債 券	11 30年国債	225,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日
	111 20年国債	160,000 千円	(振込) 利払日06月20日 12月20日

以下余白

◎数量欄及び金額欄にマイナス(-)印のあるものは、当社でお立替しているものを表わしております。

◎外貨建外国債券は、発行通貨単位で表示しております。

◎当残高証明書は、残高証明日現在で21受渡しの到来している残高について記載してあります。

## 監 査 報 告 書

公益財団法人世界緑茶協会  
会長 川勝 平太 殿

平成 30 年 5 月 30 日

公益財団法人世界緑茶協会

監 事 赤堀文宣



公益財団法人世界緑茶協会

監 事 吉田 茂



私たち監事は、当協会の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、以下のとおり報告いたします。

### 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他会議に出席し、理事及び使用人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について検討いたしました。

### 2 監査意見

#### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

#### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべて重要な点において適正に示しているものと認めます。